



亀田向陽自治会だより

2011・4・17 発行 Vol.15 亀田向陽自治会

URL:<http://www1.ocn.ne.jp/~k.kouyou/> (アクセス数 4月 10日現在 13,500 ヒット)

自治会の総世帯数 490 戸(うち戸建住宅 202 戸、集合住宅 288 室)

みんな集まれ春のクリーン作戦

恒例の江南区一斉清掃がまもなく行われます。クリーン作戦は隣近所の方と顔合わせをし、情報交換の絶好の機会になっています。転入して間もない方、この機会をお見逃しなく。

亀田向陽自治会は下記の要領で行いますので、みなさんのご参加をお待ちしています。

期日および時間：平成 23 年 5 月 8 日（日）午前 8：00～9：30

集合場所：亀田公園内、野外ステージ前

要 領：軍手と鎌を持参ください。要領は集合時にご説明します。

亀田向陽自治会通常総会を開催します。5年目を迎えて

平成 18 年 11 月 30 日に開催された当自治会の設立総会から 4 年半が経過し、今年の 11 月で満 5 年を迎えます。今年の通常総会で 5 回目を数えます。組長だけで総会を済ませている自治会もあると聞いていますが、亀田向陽自治会の通常総会には、毎回大勢の会員の皆様にご出席いただき感謝しております。

期日および時間：平成 23 年 5 月 14 日（土）午後 7：00～8：30

開催場所：ふれ愛プラザ 2 階会議室

*全戸に配布します事業計画、会計資料、自治会館使用規則案をご持参ください。

*総会を欠席される方は委任状にご記入の上、各組長さんにお渡しください。

子供たちには一生に一度のチャンスかも

エキサイティングイベント、Mochimaki！！

施主は、新築住宅のお披露目と災いを払うという意味を込め、上棟式の後に屋根の上から餅やお菓子、五円玉のおひねりなどを参集いただいた人にまきます。最近は建売り住宅が増え、近所づきあいが希薄化したためあまり行われなくなりましたが、餅まきは神事でもあり、子供たちに「餅まき」とはどんなものか、経験させる良い機会になると思います。ただいま建築中の自治会館にて。

さて何をゲットできるかは、当日のお楽しみ！

期日および時間　：　平成 23 年 5 月 22 日（日）午前 10：00～

場 所　：　亀田向陽自治会館（ふじい眼科隣り）

集団資源回収の収益金は全額子供会へ

あなたの協力が子供たちのために

4月2日に開催された組長会議において、集団資源回収の収益を全額子供会の助成金とすることと全員一致で決まりました。昨年度は自治会の会計から20万円を助成しましたが、今年度から20万円の助成金に資源回収の収益金が加わります。これにより子供会の予算はおよそ倍増する予定です。今後さらに子供が増えている当自治会の子供たちのために月一回の集団資源回収に一層のご協力をお願いします。



子供会では昨年こんな活動をしました。今年6年生になった男の子「パンくん」が報告します。

「こんにちは！『パン』です。昨年、ふれ愛夏祭りがありました。『パン』はスタンプラリーのスタンプを押す係に参加しました。その後、お父さんと弟とゲームコーナーでゲームをしました。サッカーゲームをしたりボール投げをしたりしました。とても楽しかったです。」

「昨年8月27日に、ふれ愛プラザの体育館でサッカー、ドッヂボール、卓球、鬼ごっこなど、スポーツ・レクリエーションを行いました。おなかがペコペコになるほど楽しみました。」

「今年1月23日に亀田駅前交流センターで餅つき大会を行いました。予想以上に大勢のお父さん、お母さんが参加しました（参加者140名）ので、予約してあった多目的ルームではスペースが足りなくなり、急きょギャラリーも使わせてもらったり、お餅を追加したりで大変でしたが、はじめての餅つきだったので、とても楽しかったし、おもしろかったです。」



東日本大震災の義援金

242,000円を日本赤十字社へ寄付

自治会の呼びかけに応じて皆さまから寄せられた義援金は242,000円になりました。集まった義援金はさっそく郵便局を通じて日本赤十字社へ寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

関連して災害に関する情報をお知らせします。当自治会の第一避難場所は亀田公園、第二次避難場所は新潟向陽高校です。避難場所を亀田東小学校と誤解されている方が多いので念のためお知らせします。

今回の大災害は日本に住む誰にでも起こりうる可能性があります。新潟でも過去に大地震や水害を経験しています。自治会では自主防災組織の結成や防災訓練の必要性を痛感しています。今年度はほかの自治会の防災組織や活動などを調査し、区の指導のもとに取り組みを始めたいと考えております。その際にはぜひ皆さまのご協力を願いいたします。

役員改選、役員報酬も議題に 新旧組長会議の報告

例年、会計年度最後の月に新旧の組長さんに集まっていただき、事務引き継ぎと顔合わせを行い、役員から通常総会に提出する議案について説明を行っています。今年は4月2日に開催しました。

開催に先立ち当区域内に今年から開設される子育て支援センター「にこっと」について中蒲原福祉会の方から説明をしていただきました。詳しくは案内のチラシをご覧ください。

会議では、役員より、資源回収の経過報告、自治会館建設のスケジュール、会館建設仮勘定（建設予算）、自治会館使用規則などについて説明し、慎重に審議いたしました。



自治会規約では「役員の任期は1年、通常総会において選任する」とあります。役員改選については、昨年の総会でも議長から提案がありました。「役員の留任期間が長いので新陳代謝をはかること、特定の人に負担をかけすぎる弊害を防ぐためにも持ち回り等の方策が必要。一方、役員の負担を考慮し、役員報酬をアップする必要がある。」というものでした。今回の組長会議においてもこの提案は討議されました。「5年間に役員がひとりも交代していない自治会は皆無、知る限りでは当自治会だけだ。」という意見も出ました。2時間という会議の時間制約もあり結論は出ませんでしたが、今後の課題として残りました。

待望の自治会館、まもなく！

地鎮祭挙行

亀田向陽自治会館の地鎮祭を、平成23年4月17日（日曜日）午前10時から坂井神社（新潟市西区坂井砂山1丁目1番1号）護國宮司をお迎えして、自治会役員、ミサワホーム信越、高橋工務店参列のもと滞りなく執り行われました。5月に上棟式、餅まき、7月に竣工式の予定です。事故なくスケジュールどおりに進むよう祈念します。



KOHYOH mini 情報

- * 3年前の自治会の会員数は戸建住宅 166 軒、集合住宅 197 室、合計 363 戸でした。今年はそれぞれ 202 軒、282 室、合計 490 戸となり 127 戸も増えました。3年前の自治会だよりで「5年後には 500 世帯を超えるのではないかと予想しています」と書きましたが、ピッチは予想を超え 3 年後に到達してしまいました。この地区を開発した時の計画書が残っていますが、戸建住宅を 380 戸と予想していました。現在の戸数と比較するとまだ 180 戸増えることになります。旧亀田町内で 650 世帯と最大世帯数を誇る砂岡自治会を何年後かには超えることが確かなようです。
- * 前回の自治会だよりで、自治会館の建設に宝くじ助成金が活用できるかどうか微妙な状況と報告しましたが、政府の事業仕分けにより廃止となりました。一方、新潟市に補助金申請をした 6,131,000 円は全額交付されることが決定しました。
- * 昨年 10 月にボランティア 10 名の方の協力でスクールラインの一部植栽を行いました。レッドロビンと金木犀を植えました。新潟市の植栽補助金の予算が決まっていますので一度に植えることはできませんが、今年も継続して行う予定です。何年後かにはこの歩道を歩くと、ほのかな好い香りが楽しめるはずです。



 俳句では「山笑う」は春の季語になっている。明治生まれの亀田の俳人、玉木豚春翁は近くの里山に遊んで、「山笑う 山ふところの 鐘の音」という句を残し、かの有名な正岡子規は「ふるさとや どちらを見ても 山笑う」と詠んだ。

調べてみるとこの山笑うは中国の古書・臥遊録から由来したらしい。その書では春山を「笑うが如し」、冬山を「眠るが如し」と形容している。たしかに冬山はすっぽり雪をかぶって冬眠しているようだし、一方春山は草木が一斉に若芽を吹いて明るい感じになり、笑っているようだ。

ここ越後では、遠くの山は残雪がありまだ眠っているようだが、里山に緑の芽が吹く笑う季節はもうすぐそこまで来ている。これはあの大災害を受けた東北地方でも同じだ。どんな被災があろうと同じように季節は巡ってくる。だが果たしてかの地の人々に近くの里山を眺めて「山笑う」と受け止めるだけの心の余裕があるだろうか。昨日まで普通にそこにいた家族が、家がなんの前触れもなく一瞬にして流されていなくなってしまった被災者には苦しい思いばかりで下を向いて生活しているに違いない。顔を上に向か早く立ち直ってほしいと願うばかりだ。

文責と写真

亀田向陽自治会 会長 斎藤 茂 ray@tuba.ocn.ne.jp 電話 382-8444
 副会長 清水賢二 k3.shimizu@image.ocn.ne.jp 電話 381-2244
 総務部長 岡田雄二 y-290649@rapid.ocn.ne.jp 電話 378-8239
